

## 注入補修用・充てん接着用高粘度形エポキシ樹脂



# ボンド E208 JIS

JIS A 6024  
建築補修用及び  
建築補強用エポキシ樹脂  
認証番号 CE0308038  
CERI

● JIS A 6024 (建築補修用及び建築補強用エポキシ樹脂) 注入エポキシ樹脂—硬質形—高粘度形認証品

「ボンド E208」は、JIS A 6024に適合する高粘度形のエポキシ樹脂系接着剤です。垂直面や天井面のダレがほとんど無く、注入時の流動性が良好で、隙間の注入材として特に適した材料です。

ボンド E208S : JAIA-002746 F☆☆☆☆ JAIA-500933 4VOC基準適合  
ボンド E208SS : JAIA-013195 F☆☆☆☆ JAIA-506967 4VOC基準適合  
ボンド E208W : JAIA-003891 F☆☆☆☆ JAIA-500934 4VOC基準適合

### ■用途

注入：モルタル、タイルの浮き注入補修。アンカーピンの固定。コンクリート構造物などのひび割れ補修。  
タックコート(下塗り材)：天井面、垂直面を施工する樹脂モルタルのタックコート。  
ライニング：ガラスクロス貼り付け時のタックコート、および目詰め。  
樹脂モルタル用バインダー：「ボンド Pモルタル(樹脂モルタル)」用バインダー。  
その他：不陸調整、ピンホール充てん、接着。

### ■特長

JIS 認証：JIS A 6024 (建築補修用及び建築補強用エポキシ樹脂) 表示認証を取得しています。  
揺 変 性：5mm前後の間隙でもダレがほとんどありません。  
高 強 度：機械的強度および接着強さに優れます。  
耐 水 性：硬化後の耐水性や耐薬品性に優れます。  
作 業 性：マヨネーズ状で、混合や塗布および注入性に優れます。

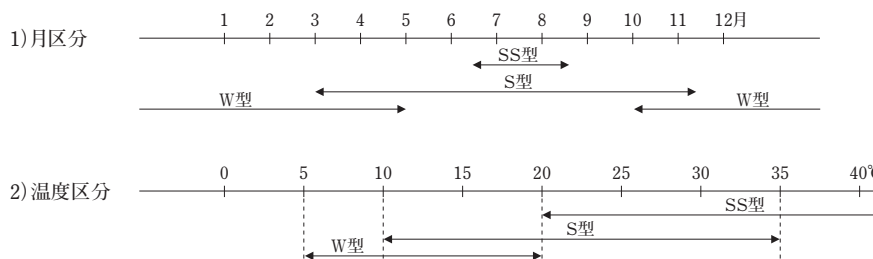
### ■性状

項目	ボンド E208S		ボンド E208W		ボンド E208SS	
	主 剤	硬化剤	主 剤	硬化剤	主 剤	硬化剤
主 成 分	エポキシ樹脂	ポリアミン類	エポキシ樹脂	ポリアミン類	エポキシ樹脂	ポリアミン類
外 観	乳白色 マヨネーズ状	茶褐色 マヨネーズ状	乳白色 マヨネーズ状	茶褐色 マヨネーズ状	乳白色 マヨネーズ状	黄褐色 マヨネーズ状
混 合 比	主剤：硬化剤=2：1 (質量比)					
可使時間	約40分 (23℃、500g)		約40分 (15℃、500g)		約40分 (40℃、300g)	

※数値は規格値ではありません。

### ■使用方法

- 施工面は、ホコリや油などを取り除き乾燥させてください。
- 主剤と硬化剤を2：1(質量比)の混合比で計量し、十分に混合攪拌して使用してください。
- 一度に混合する量は、可使時間内に使い切れる量にしてください。
- 器具類に付着した樹脂は、硬化する前に有機溶剤でふき取ってください。
- 注入後はエポキシ樹脂が硬化するまで壁面に振動や衝撃を与えないよう養生してください。
- 適用温度未満では硬化が著しく遅くなります。原則として温度区分内で使用してください。
- S型、W型、SS型の使い分けは原則として下記の通りです。



技術データ

1. JIS A 6024 〈建築補修用及び建築補強用エポキシ樹脂〉注入エポキシ樹脂(硬質形)の品質

品名		ボンド E208S		ボンド E208W		ボンド E208SS		
試験項目	試験条件	品質	実測値	品質	実測値	品質	実測値	
スランプ A法 (mm)	低温条件A 15±2℃	—	—	5以下	2	—	—	
	高温条件A 30±2℃	5以下	2	—	—	5以下	0	
接着強さ A法 (MPa)	標準条件B 23±2℃	6.0以上	10.2	6.0以上	9.5	6.0以上	9.0	
	低温条件B 5±1℃	—	—	3.0以上	9.5	—	—	
	湿潤条件	3.0以上	6.5	3.0以上	8.7	3.0以上	7.6	
	乾湿繰返し条件	3.0以上	9.1	3.0以上	7.6	3.0以上	6.2	
引張特性 A法	引張強さ (MPa)	標準条件B 23±2℃	15.0以上	43.3	15.0以上	44.6	15.0以上	36.2
	破壊時伸び (%)	標準条件B 23±2℃	10以下	3	10以下	3	10以下	6
圧縮強さ A法 (MPa)	標準条件B 23±2℃	50.0以上	73.9	50.0以上	77.1	50.0以上	67.4	
硬化収縮率 (%)	標準条件B 23±2℃	3以下	1	3以下	2	3以下	2	
加熱減量 A法	質量変化率 (%)	高温条件B 110±3℃	5以下	2	5以下	2	5以下	0
	体積変化率 (%)	高温条件B 110±3℃	5以下	2	5以下	3	5以下	1
注入エポキシ樹脂(硬質形)		高粘度形(H) — 一般用(R)		高粘度形(H) — 冬用(W)		高粘度形(H) — 一般用(R)		

2. 初期硬化性

試験の環境条件	試験体の作製時	試験体の養生時	試験時	引張せん断接着強さ
標準条件F (E208S)	標準状態 [23±2℃、(50±5)%]	標準状態24時間	標準状態	3.0 MPa 以上
低温条件F (E208W)	低温状態 [5±1℃]	低温状態36時間	低温状態	3.0 MPa 以上
標準条件F (E208SS)	標準状態 [23±2℃、(50±5)%]	標準状態24時間	標準状態	0.5 MPa 以上

※数値は規格値ではありません。

3. 硬化樹脂の性能規格(社内規格値)

試験項目	品名	ボンド E208S	ボンド E208W	ボンド E208SS	試験方法
比重		1.15±0.10	1.15±0.10	1.10±0.10	JIS K 7112
圧縮降伏強さ (N/mm <sup>2</sup> )		50.0以上	50.0以上	50.0以上	JIS K 7181/JIS K 7208
圧縮弾性率 (N/mm <sup>2</sup> )		1.0×10 <sup>3</sup> 以上	1.0×10 <sup>3</sup> 以上	1.0×10 <sup>3</sup> 以上	JIS K 7181/JIS K 7208
曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> )		30.0以上	30.0以上	40.0以上	JIS K 7171/JIS K 7203
引張強さ (N/mm <sup>2</sup> )		20.0以上	20.0以上	20.0以上	JIS K 7161/JIS K 7113
衝撃強さ (kJ/m <sup>2</sup> )		1.50以上	1.50以上	1.50以上	JIS K 7111-1
硬さ (HDD)		80以上	80以上	75以上	JIS K 7215
引張せん断接着強さ (N/mm <sup>2</sup> )		10.0以上	10.0以上	10.0以上	JIS K 6850

※S、W養生：20±2℃で7日間 SS養生：30±2℃で7日間

梱包容量

●ボンド E208：3kgセット(主剤：2kg、硬化剤：1kg) ……4セット入り/1ケース

警告

健康に有害な物質を含有しています。かぶれやすい物質です。

注意事項

本品は皮フに付着したり蒸気を吸入すると、かぶれ、中毒やその他の健康障害を起こす恐れがあります。下記の注意事項を守って取り扱ってください。

■使用上の注意 ①本来の用途以外には使用しない。②作業場所は十分に換気する。③かぶれやすい物質を含有しているので、眼に入ったり皮フにふれないように注意し、必要に応じて保護具を着用する。④取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行う。■応急処置 ①異常を感じた時は、必要に応じて医師の診察を受ける。■保管上の注意 ①子供の手の届かない所に保管する。②直射日光を避け、温度5～35℃、湿度45～85%の場所で保管する。③残った時は完全密封して、涼しい場所に保管する。■廃棄上の注意 ①廃棄は法令に従うこと。

※より詳細な情報はSDSをお読みください。

※本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませよう願いたします。(記載の性状などは2022年3月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願いたします。)

国際単位系(SI)による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa・s、1kgf・cm=9.8×10<sup>-2</sup>J、1MPa=1N/mm<sup>2</sup>です。1N/mm<sup>2</sup>は約10.2kgf/cm<sup>2</sup>に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

**コニシ株式会社** <http://www.bond.co.jp/>

本社 / 〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町1-7-1 TEL06(6228)2961  
関東支社 / 〒338-0832 埼玉県さいたま市桜区西堀5-3-35 TEL048(637)9950

名古屋支店 TEL052(217)8624	仙台営業所 TEL022(342)1393	千葉営業所 TEL043(305)5970	姫路営業所 TEL079(235)1021
福岡支店 TEL092(551)1764	新潟営業所 TEL025(367)5050	静岡営業所 TEL054(654)2552	高松営業所 TEL087(835)2020
横浜支店 TEL045(514)2450	前橋営業所 TEL027(289)8313	金沢営業所 TEL076(223)1565	広島営業所 TEL082(208)1201
札幌支店 TEL011(731)0351	栃木営業所 TEL0285(43)1511	滋賀営業所 TEL0748(70)5577	沖縄営業所 TEL098(884)7521